

1(一) 船体の次の部材の役目を述べよ。

- (1) ビルジキール (2) 船首材

(二) 船の総トン数を説明せよ。

2(一) 次の航海用具の使用目的を述べよ。

- (1) 海 図 (2) 六分儀

(二) 沿岸航行中、地上物標を利用して船位を求める方法を5つあげよ。

3(一) 寒冷前線に関する次の問いに答えよ。

(1) 天気図記号を記せ。

(2) 前線が日本付近に接近し、通過していく場合の一般的な風の吹き方を述べよ。

(二) 次の(1)及び(2)のように発生する霧は、それぞれ何霧といわれるか。

(1) 水面上の冷たい安定な空気が、水面からの急激な蒸発によって水蒸気の補給を受けて飽和して生じる。

(2) 冷たい海面上に湿った暖かい空気が流れてきて、下方から冷却されて生じる。

4(一) 海上衝突予防法によると、注意喚起信号はどのような場合に、どのような方法によって行われるか。

(二) 海上交通安全法によると、巨大船等が航路を航行しようとするときは、船長は、あらかじめ、当該船舶の名称、総トン数及び長さ等を誰に通報しなければならないか。

5(一) 船員法によると、船長が甲板にあつて自ら船舶を指揮しなければならないのは、どのような場合か。

(二) 次の(1)及び(2)は、何という法律の規定か。

(1) 海技士は、船舶職員として船舶に乗り組む場合には、船内に海技免状を備え置かなければならない。

(2) 何人も、港内又は港の境界付近における船舶交通の妨となるおそれのある強力な灯火をみだりに使用してはならない。